

令和2年度版事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表(ギフトド)

		チェック項目	はい	どちらでもとも いえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			限られたスペースでできる運動支援の内容を考えています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		外階段の昇降して頂いて来所して頂いております。滑りにくい工夫を考えて施行いたします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月、全職員が業務改善提案書又は報告書の提出をしています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎月家庭との連携シートをお配りしておりますが、提出状況は半分程度のため全ての方からのご意見をいただけるようお声掛けいたします。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			年1回、ホームページで公開しております
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部コンサルタントからのアドバイスをもらいながらマニュアル作成などを行っています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			週1回の勉強会、グループ全体会議での研修、外部への研修の補助などを実施しております。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			年1回、アセスメントシートにご記入いただき、支援計画を立てる際の参考にさせていただいております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		保護者の方に外部施設で受けた検査等の結果の共有をお願いしております。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			計画案作成後にスタッフ間で意見交換しています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			活動記録を見返し、偏りが出ないように注意しておりますが1つのプログラムの継続期間は個人差があります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			保護者様からご本人様からご希望を聞いたうえで設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時に確認しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		支援の振り返りは次回利用日の朝礼にて実施しています。ご要望やご意見に関しては申し送りノートに記入の上、当日支援後および翌日朝礼で共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回の支援記録を徹底しています。保護者様からの希望や支援についての担当指導員の意見も記録し、朝礼で確認しています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な児が現在いませんが、必要時には主治医やリハビリテーション関係者などと保護者様同意の上で連携を図ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		保護者様同意の上で連携を図ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			保護者様同意の上で各関係機関と連携を図ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在機会はありません。感染症等の恐れがない場合、企画する可能性があります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			開催連絡があった場合、積極的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎回支援後にフィードバックを実施しております。支援についてのご意見やご相談がしやすいよう努めます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			イベント企画としては実施しておりませんが、相談や面談希望はいつでも受け付けております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書を用いてご説明し、ご署名いただいております。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		感染症の恐れがない場合は企画してまいります。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			玄関横入口にマニュアルを設置。マニュアルをもとにした研修計画を作成し、職員研修を実施しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか				県の虐待防止研修に参加した職員が、年1回研修を実施しています。新しい職員への説明も実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		身体拘束が必要となる児の利用が現在ない状態ですが、必要な場合は説明を実施し、同意いただいた上でご支援致します。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		保護者様からの情報提供から対応しています。おやつ提供時にはアレルギー管理表を確認し、ご用意しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			